

# 横山幸次

区政報告  
ニュース

725

2019年3月 3日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax 3806-9246  
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
Eメールアドレス  
kouji.office@gmail.com

荒川区政の各種情報・  
話題など...横山幸次区議  
のホームページをご覧ください。

## 荒川区議会予算に関する特別委員会がはじまりました 地震ハザードカルテで地域をチェック... 町屋地域は30年以内に震度6弱83%の確率



30年、50年地震ハザード

超過確率の値[%] 今後30年間にある震度以上の揺れに見舞われる確率の値です。	30年	震度5弱	100.0
		震度5強	99.5
		震度6弱	83.2
震度の値 今後30年または50年間にある値以上の確率で見舞われる震度の値です。	30年	3%	7
		6%	6強
		2%	7
50年	5%	7	
	10%	6強	
	39%	6強	

昨年政府の地震調査会は、2018年版「全国地震動予測地図」を公表しました。そこには、荒川区はもとより首都圏全域で30年以内に震度6弱以上の強い地震に見舞われる可能性の高い地域が広がっています。木造密集地域が区内の6割を占め荒川区の状況は、より深刻です。

今回公表した予測地図は、防災科学技術研究所のウェブサイトに「地震ハザードステーション」で知りたい場所を拡大

大々です。同サイトの「地震ハザードカルテ」のページでは、自宅のある地域など知りたい場所の住所を入力すると、その土地の地震リスクを記載したカルテ(診断結果)の形で詳しく出てきます。

今回町屋地域の1、3、4丁目と区役所のある荒川2丁目をみましたが、いずれも今後30年以内に震度6弱が83.2%、震度5強が99.5%というきわめて高い確率となっています。震度6弱は耐震化



町屋4丁目付近のハザードカルテ

されたい建物がある目安と言われています。また、ゆれやすさも上位1%に入っており、荒川区内のほ

### 日本共産党区議団の提案...

「住宅耐震化・屋内安全対策の100%実施を」  
最低限建物が倒れないようにする簡易耐震化(評点0.7以上・右図は兵庫県パ  
ンフより)補助など区が多様な支援を  
高齢者、障害者の安全な住宅の確保を公的住宅などで確保する  
家具転倒落下防止補助の抜本的拡充(補助単価の引き上げなど)  
都に対し、上下水道耐震化の早期100%実施を

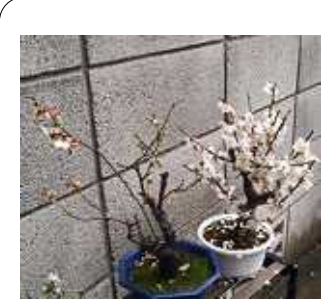


とんどが同じ状況にあり十分な警戒が必要です。あらためて、住んでいる地域の状況を再確認することで、どのような対策が必要かを確認し、対策実施の機会にしていかががでしょうか。また、ご近所とも一緒に考え、地域の安全チェックなどを行うきっかけにすることも有意義です。

### 裏面 荒川区のゼロ歳児保育、ゴミ減量...など

お気軽にご相談ください  
**定例法律相談会**  
3月4日(月)  
4月1日(月)  
横山事務所18時~20時

生活相談は、随時受け付け  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ 後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627



今年の冬は足早に去っていったようです。河津桜や梅の花は終わりに向かい桜たちが準備中かな

今年は一時期「最強寒波」などの言葉も天気予報などで目にしました。確かに寒かったことをおぼえています。しかし、それも足早に過ぎて、「暖冬」などともいわれています。

予算議会や区議選前ということもあってあわたたしい日々が続く。周りの景色をゆっくり眺めることもありませんでした。先日、区役所の周りを久しぶりにゆっくりと見て歩くと、すでに河津桜は一本は花がほとんど落ちて、もう一本にかろうじて花が残っ



ていました。(左写真)。考える  
と我が家の鉢植えの白梅(年初からもう一鉢増えた・写真上)は、もう盛りを過ぎた感があります。  
着るものも日中は、コートを除くことも少なくありません。もうすぐ春ですが、政治の方も暖かい風が吹くように頑張らねば、などと思う日々です。(横山幸次)

# 荒川区の保育

# 0才児の保育時間延長を求める陳情採択したが 具体化した内容など未だに議会にも示さないまま？

●H31年度ゼロ歳児11時間保育実施予定状況

エリア	区立園	私立園	計
南千住	0	4	4
荒川	2	0	2
町屋	1	1	2
東尾久	0	0	0
西尾久	0	0	0
東日暮里	1	1	2
西日暮里	1	0	1
計	5	6	11
全体に占める割合	5/12 (41%)	6/38 (15%)	11/50 (22%)

※東尾久、西尾久エリアは実施予定園なし 荒川区の子育て環境を考える会の資料より

ゼロ歳児受入園のすべてで実施できるようにすべきです  
新年度から全地域で実施するための緊急対策を求めます

荒川区の認可保育園は、0才児（1才の誕生日まで）の保育時間を一律8時30分から17時までとしていました。

2015年度から「子ども子育て新制度」となり、フルタイムで働く家庭の標準保育時間は11時間となりましたが、荒川区は0才児の保育時間の見直しませんでした。しかも23区でゼロ歳の標準保育を実施していないのは、荒川区だけとなっていました。

そんな中、関係保護者が荒川区の子育て環境を考える会を立ち上げ、保育時間の延長を求めるウェブ署名3000を区議会提出しました。

2018年3月15日の荒川

区議会本会議で陳情書は、ほぼ全会一致（反対1名）で採択されました。

荒川区は2019年4月から時間延長を行うと表明、当初は公立園で6カ月園から開始すると答弁していました。本来なら産休明け園の方が需要が高いはずで、0才児受入園のすべてでやるのが当然です。保育士の確保も含め、そのための準備をすすめるべきと求めてきました。

入園案内には記載なし  
しかし、昨年に配布された入園案内に記載もなく、議会にも具体化の報告もないままでした。

4月を目前にして「9カ月児から」「新入園児の園での面接時に必要の有無を聞き対応」などと現場に話しているようです。

議会が陳情採択しているのに、あまりにも不誠実です。すでに荒川区の子育て環境を考える会のみなさんが、荒川区に対して全地域での実施など求める交渉を行い要望も提出しています。

陳情を採択した議会の責任も問われており、予算特別委員会でも追及していきます。

左上の実施予定一覧は、荒川区の子育て環境を考える会のみなさんが各園に電話して独自に調査した結果です。現状すらホームページ上に公表しない区の対応は大問題です。

## ゴミ減量はいまどこまで一人当たりの排出量の推移は…

先日、荒川区清掃審議会での「ごみ減量」計画の進捗状況が報告されました。目標に対して総排出量は、96%で可燃ごみ、不燃ごみは年々減少しています。資源回収量は、出発点の2010年の160gから毎年減少しています。ゴミ減量への各家庭の取り組みとともに、やはり、生産者が廃棄・リサイクル段階まで責任を持つ「拡大生産者責任」の一層の徹底が求められます。

年度	2016年	2017年	2018年	2021年
総排出量(g)	864	844	822	800
総ごみ量(g)	684	664	632	600
資源回収量(g)	180	180	190	200
リサイクル率	21.0%	21.3%	23.1%	25.0%

総排出量 = 総ごみ量 + 資源回収量  
2021年が現計画の目標年 2018年実績は見込み

また、簡易包装の徹底や再利用、製品の拡大などの取り組みも必要です。

## 増税対策は「まやかし」そのもの… 10%増税は中止させるしかありません

日本共産党の塩川衆院議員は、25日の衆院予算委員会で、勤労単身者（年収別で最も数が多い200万円台の層）の1カ月当たりの支出が、2000年の18万円から18年には17万円に減少したことに言及、食料費・住居費・被服費・教養娯楽費が軒並み減る一方、光熱水費・社会保険料は増加していると指摘（図）。

「このような単身者に増税対策の恩恵はあるのか」と追及。政府もこの事実を否定できませんでした。

逆進性があり低所得者世帯の暮らしに甚大な影

### 勤労・単身者（年収200万～300万円） 1カ月あたり支出

2000年	実支出18万3429円							
3.7万円	3.2万円	0.8万円	0.8万円	1.8万円	2.5万円	3.0万円	0.8万円	1.7万円
食料	住居	光熱水	電・ガス	交通	教養娯楽	その他	所得税	社会保険料
3.4万円	2.5万円	1.0万円	0.6万円	2.1万円	1.5万円	2.9万円	0.8万円	2.1万円
2018年	実支出17万0159円							

## 自転車の交通事故が多い荒川区 路地からの飛び出しの出会い頭が最多です



荒川区の交通事故全体は減少していますが、自転車の事故は増加しています。

その中で一番多いのが、路地などからの飛び出しによる「出会い頭」の事故のようです。町屋地域にも電柱に「自転車事故多発」と書いた警告がつけられています。

やはり、自転車も軽車両であり、一時停止が必要ですが、そのため交差点な



どにの路上に自転車マークと「とまれ」と書いてあります。しかしほとんど消えかかったところも少なくありません。やはりもっとはっきりと「止まれ」と分かる標識が必要なのだと思います。

右のような電柱でなく正面に「飛び出し注意」の標識をつけた方がよいのでは！